

市町村への  
相談・通報件数

399件

主な通報・届出者

- 本人 50件
- 警察 204件
- 当該施設・事業所の職員 39件
- 相談支援専門員 27件
- 家族・親族・成年後見人 10件

市町村

事実確認の状況（368件）

\* 複数の市町村が該当する場合、それぞれ計上している

事実確認調査を行った事例

- 虐待の事実が認められた事例 137件
- 虐待の事実が認められなかった事例 158件
- 虐待の事実の判断に至らなかった事例 73件

事実確認調査を行っていない事例

- 相談・通報・届出を受理した時点で、明らかに虐待でないと判断した事例 22件
- 後日、事実確認調査を予定している等 11件
- その他 0件

虐待の事実が認められなかった・  
判断に至らなかった事例に関する支援

市町村が講じた支援状況

- 本人や養護者に対する傾聴・助言 94件
- " 情報提供・他部署へのつなぎ 48件
- 新たに障害福祉サービスを利用 7件
- 障害福祉サービス等の利用計画の見直し 10件
- 障害福祉サービス以外のサービス利用 4件
- 定期的な見守りの実施 47件

虐待者(147人)

- 性別  
男性(98人) 女性(49人)
- 被虐待者から見た続柄  
・父(37人) ・母(28人)  
・夫(32人) ・妻(11人)  
・子(7人) ・兄弟、姉妹(12人)  
・祖父母(2人) ・その他(18人)
- 年齢  
・～29歳(5人)  
・30歳～39歳(14人)  
・40歳～49歳(27人)  
・50歳～59歳(41人)  
・60歳～74歳(34人)  
・75歳以上(22人)  
・不明(4人)

虐待行為の類型(複数回答)

	身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	放棄、放置	経済的虐待
件数	99	1	44	15	14

虐待の背景(重複あり)

虐待者の介護疲れ	29
虐待者の知識・情報不足	30
虐待者の介護等に関する不安・悩み・ストレス	35
虐待と認識していない	47
虐待者の障害、精神疾患や抑うつ状態	21
被虐待者の介護度・支援度の高さ	42
被虐待者の行動障害	25

被虐待者(137人)

- 性別 男性(51人) 女性(86人)  
不明(0人)
- 年齢  
・20歳未満(6人)  
・20歳～29歳(33人)  
・30歳～39歳(29人)  
・40歳～49歳(24人)  
・50歳～59歳(26人)  
・60歳以上(19人)  
・不明(0人)
- 障害種別(重複障害あり)  
・身体障害(24人) ・知的障害(48人)  
・精神障害(75人) ・発達障害(4人)  
・難病・その他(2人)